

## 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

## (2) 学校給食への食材提供

JAたかさき(群馬県)

新規	継続
	○
	(平成 8 年度)

1 動機 (経緯)	JAたかさきでは、地元食材の新鮮な味わいを通じた食農教育の一環として、高崎市内の学校給食向けに、地元食材を提供しています。
2 概要	学校給食への食材提供は、20年以上継続している事業であり、年間約280トンの米やトマト、タマネギ、エダマメをはじめ、20品目以上の野菜を提供しています。また、学校給食用に高崎市学校栄養士会と共同開発した高崎産丸大豆を使った「高崎しょうゆ」等の加工品の開発にも取り組んでいます。
3 成果 (効果)	JAとして、地場野菜の生産、地域農業の活性化、生産者の生産意欲向上という観点から、同事業は非常に重要な位置付けを担っています。また、地元農家が作った安全・安心で新鮮な食材を子供たちが口にすることで、食農教育にも役立っています。
4 今後の予定 (課題)	引き続き、学校給食と生産者を繋ぐ役割を担い、地産地消を通じて地域社会や農業の活性化に貢献していきます。

【高崎市内の学校給食の様子】



【JAたかさきの加工製品】

